

様式

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年9月30日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	三重県
3. 市区町村名	松阪市
4. 届出番号	12
5. 独自利用事務の事例番号	57-2
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	http://www.city.matsusaka.mie.jp/www/genre/0000000000000/1416190543201/index.html

執行機関名 松阪市長

児童の育成に係る手当、遺児に係る手当等の支給に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①事務の名称	児童扶養手当法による児童扶養手当の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの	児童扶養手当法(昭和36年法律第238号)による児童扶養手当の支給に関する事務に準じて実施するひとり親家庭等ファミリーサポートセンター利用支援補助金の交付に関する事務
②番号法別表第1の項	37	
③番号法別表第2の項	57	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		松阪市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例(平成27年松阪市条例第43号)別表第1 第15の項 児童扶養手当法(昭和36年法律第238号)による児童扶養手当の支給に関する事務に準じて実施するひとり親家庭等ファミリーサポートセンター利用支援補助金の交付に関する事務
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	児童扶養手当法 第1条	松阪市ひとり親家庭等ファミリーサポートセンター利用支援補助金交付要綱(平成24年松阪市告示第97号) 第2条
⑥事務の趣旨又は目的	第1条 この法律は、父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、もつて児童の福祉の増進を図ることを目的とする。	第2条 この補助金は、ひとり親家庭等における父、母又は養育者でまつさかファミリーサポートセンターに入会した者(以下「依頼会員」という。)が援助活動を利用した場合に、その利用料の一部を補助することにより、ひとり親家庭等における父、母又は養育者の仕事と育児の両立を支援することを目的とする。
⑦独自利用事務の関連規範		松阪市ひとり親家庭等ファミリーサポートセンター利用支援補助金交付要綱